兵庫県商工新聞

編集
兵商連新聞編集委員会

発行
兵庫県商工団体連合会
〒652-0811
神戸市兵庫区新開地4-4-12
☎（078）341-0563（代）
FAX（078）341-0885
http://www.hyoshoren.co.jp/
Email：info@hyoshoren.co.jp

2023年10月
第374号

税制で商売つぶすな！
インボイス実施中止　9・14決起集会

9月14日、東京・砂防会館で、全国中小業者団体連絡会（全国商工団体連合会、全国保険医団体連合会、全国FC加盟店協会などが参加）は、「インボイス中止、消費税減税、保険証残せ、岸田政権打倒9・14決起集会」を開き、全国から505人が集いました。民商・兵商連からは、前日からの参加も含め35人が参加しました。

開会あいさつで、全商連・太田義郎会長は、「平和でこそ商売繁盛。大軍拡・大増税では商売もくらしも守れない。インボイスではなく、消費税減税を求めよう」と呼びかけました。

日本共産党・小池晃参議院議員、田村貴昭衆議院議員から国会報告があり、福島原発事故・生業訴訟など各団体から切実な訴えがありました。

加盟団体の報告では、京商連の久保田憲一会長が「コロナ禍、物価高騰で中小業者は苦しめられている。今こそ、政治を変えよう」と。全国保険医団体連合会、FC加盟店協会からも訴えがありました。

STOP！インボイスの会・小泉なつみさん、湖東京至税理士も駆けつけ、「インボイスは中止しかない」と決意を固め合いました。

その後、集会アピール案を採択。「最後まであきらめずインボイスを中止させよう」とプラカードを掲げました。

午前中には省庁交渉が行われ、訪問介護事業所を営む兵庫民商の会員が「介護報酬を上げて欲しい」と厚生労働省で切実に訴えました。

地元国会議員へ　業者の声を届けよう

集会に先立ち、14日午前には、3～4人ずつ組みをつくり10組に分かれて、兵庫県選出国会議員31人の議員室を訪問しました。

荷物検査・面会の受付票の記載など、初体験の方も。秘書に会えたところでは、要請書を広げ、中小業者の実態を伝え、インボイス中止や中小業者施策の拡充を要請しました。

立憲民主党の井坂信彦衆議院議員室では、ていねいに秘書が応対。土谷洋男・兵商連会長から、「物価高騰で中小業者は本当に大変。その上インボイス導入で、地域経済まで破壊される」と訴えました。秘書からは、「皆さんのご意見を議員に伝えます」と。**（写真上）**

また、立憲民主党の櫻井周衆議院議員の部屋には、速水英城・兵商連副会長が訪問。**（写真下）**「議員は地元に帰っている」とのことでしたが、秘書が応対してくれ、「頑張りましょう」とエールが送られました。

集会に参加して

●江口夫美子さん
【兵庫民商】（建設）

地元国会議員要請に、兵庫民商の仲間3人と一緒に衆議院の三木圭恵議員と赤羽一嘉議員、堀井健智議員を訪問し、要請書をもって訴えました。いずれも秘書対応でしたが、ていねいに聞いてくれた方、「来客中です」とすぐにドアを閉められた方など色々でした。私たちの要望を受け止めてくれる国会議員をつくらなければと切実に思いました。

●幸田隼人さん
【姫路民商】（飲食）

砂防会館での決起集会で湖東税理士の話を聞き、改めて消費税は消費者が払っていない問題や複数税率をやめればインボイスが必要ないことを再確認。STOP！インボイスの小泉さんの訴えもよかった。「インボイスは絶対中止するべき。大きな運動にしよう」と思った集会でした。地元でも電子署名を仲間に広げます。

コロナ禍を乗り越え、動き出そう
【兵商連青年部協議会第48回定期総会】

9月3日、兵青協は第48回定期総会を開き、38人が参加。山名孝明会長の主催者のあいさつの後、来賓あいさつを日本共産党の久保田健司兵庫県議会議員、兵商連速水英城副会長が行いました。

活動報告では、山本瑞己副会長がプロジェクターを使って写真映しながらSNS学習会やボーリング大会、全国業者青年実態調査を持って省庁交渉に参加したことなどを報告し、「もっと多くの人に参加してもらい、より良い活動を行っていきたい」と。

早川若葉事務局長の活動報告の後、決算・予算報告では、「コロナ禍で活動ができなかった繰越金を使い、民商らしい祭りをしよう」と提案がありました。

分散会では、「民商青年部は、業者同士の悩みを話せる場所」「青年部を盛り上げていこう」「今後1年をかけて祭りの準備していくことやどんなことがやりたいか」などの意見が出されました。

新役員を代表し、山名孝明会長が「今年も学習や交流会などを考える。兵青協に積極的に参加して、青年部を一緒に作っていこう」と呼びかけました。

総会方針（案）と決算・予算（案）を満場一致で採択し、運動の先頭に立つ役員を選出しました。

もうかりまっか

▼18年ぶりにリーグ優勝した阪神タイガース。阪神ファンの皆さん、「おめでとうございます」1年に2～3回甲子園球場に観戦に行く機会がありますが、熱いファンの声援には、いつも圧倒される▼ところで、あの熱い思いを政治革新の方に少しでも向けて欲しいと勝手に思っている私ですが、秋になっても暑い。夏バテしそう▼何時から四季がなくなったのか、地球温暖化が急速に進みだしている。世界各地で大規模な地震・洪水・山火事など極端な気象による被害が報道され、「地球沸騰化の時代」の不安を感じるこの頃▼どうすれば地球が守れるのか、人間をはじめ生態系を守るために皆が行動していかなければならない時が来ている▼「新しい戦前」という言葉が飛び交う今、軍事力の強化・増税・社会保障の改悪へと日本の国が危険な方向にすすんでいることは明らか。目先の改造でなく、国民のいのちとくらしに目を向けた政治の改造が必要だ。「平和でこそ商売繁盛」、地域を守り、持続可能な社会に発展させるため、共に頑張ろう。（K）

いのちと健康を守り合う 民商共済会を大きく！

4年ぶりのバス旅行【高砂民商 共済会】

4年ぶりのバス旅行。集合場所一つ決めるのも困難でした。役員会で会員や施設を訪問し、ビルのオーナーさんが「駐車場やったら使用してもいいですよ」と言ってくれた時は感謝でした。

参加者の声かけは、役員さん中心に行いましたが、なかなか人が集まりません。最後まで目標にこだわり声をかけた結果、31人が参加することになりました。

車中では、和久信一理事長が「4年ぶりのバス旅行。ぜひ、楽しんでください」とあいさつ。共済会員26人と子どもたち5人、おやつの詰め合わせ、ビールと酎ハイをのせて淡路島へ出発。

この日、仕事で参加できなかった会員は、当日ビールを運んでくれたり、ビルのオーナーさんが、見送ってくれるなど、皆の協力のおかげです。

北淡震災記念館では、当時消防団員だった方が、「震災を忘れないために、しっかり伝えていくことが務め」と語られていました。

千年一酒造は、旅行を企画して頂いた方のおすすめの場所。清酒消費の低迷と杜氏の後継者不足で島内では、50軒あった酒蔵が2軒だけになっているそうです。

休暇村でゆっくり昼食とお風呂を楽しみました。ふだんは会員同士ゆっくり話す機会がない中で、高砂民商らしいバス旅行ができました。

（高砂・西岡通信員）

日曜健診に、65人が受診【明石民商 共済会】

第36回明石民商健診が9月から始まっています。10日は1回目の日曜健診が神戸医療生協のひまわり診療所で行われ65人が受診しました。

感染対策は継続 スムーズに流れる

8時から役員など民商健診スタッフで設営し、打ち合わせを行いました。金沢和夫共済会理事長が「暑さも少しはマシになってきたけど体調はどうですか。今日は、皆さんで協力して、スムーズに健診が受けられるようにしていきましょう」とあいさつ。芝本事務局長が説明し、任務分担を確認しあいました。

新型コロナの流行以降、密にならないため30分ごとに時間を区切って案内しており、今まで以上にスムーズに健診が受けられるようになりました。毎年受診している表西さん（自動車修理）は「今日は早くおわったけど、人数少ないの？」と聞くほどで、速い人は30分で終わるようになりました。

共済加入者は、500円で受診

建設業の下田さんは「日曜日にしてくれるし、安くて助かる」と感想を話しました。

民商共済加入者ならワンコインの500円で受診ができるため、今年は夫婦で受診した松村さん（美容）は「主人も共済に入っておくわ」と加入しました。

（明石・芝本通信員）

平和と憲法を守ろう

倉敷民商弾圧事件 差戻し審 無罪を勝ちとろう

倉敷民商弾圧事件は、10年目を迎えています。7月4日に、差戻し審第1回公判が岡山地裁で開かれました。全国から200人が傍聴にかけつけていただきました。私は公判で改めて無罪を訴えました。

私が脱税の手助けをしたとするI建設ですが、I建設夫妻は一度も逮捕も勾留もされず、手助けしただけのはずの私は428日間も勾留されました。I建設夫妻が自分たちだけは助かろうとしたとしか思えません。これは検察との司法取引です。

検察は差戻し審第1回公判で脱税額を変えたいと訴因変更を申し立てました。訴因変更は、検察の起訴がいかにいい加減だったかが証明されました。しかし、裁判長は検察にまたも助け舟を出し訴因変更を認めました。

倉敷民商弾圧事件は、検察、警察、公安警察などが消費税増税に反対している団体に、えん罪と弾圧した事件です。そして、昨年12月に政府は、税務相談停止命令を出してきました。裁判長の前に署名や要請文を積み上げ、公正・公平な審議を訴えます。

早期に30万人分の署名を積み重ねることをお願いします。10月25日には、差戻し審第2回公判があります。ぜひ、傍聴をお願いします。未来を信じて頑張ります。絶対にあきらめません。

2023年9月12日

禰屋町子

131回目の岡山地裁要請後の宣伝（9月19日）

私の商売ものがたり NO.248

コミュニケーションを大切に

馬野 滋さん（ビルメンテナンス）三木民商

フランチャイズで会社や工場などの掃除の仕事を始めて25年が経ちました。以前はルート営業をしていましたが、頑張って働いてもなかなか給料が上がらず、「頑張った分だけ稼ぎたい」との思いでフランチャイズの展示会に参加。

「本部が仕事も紹介してくれるしこの仕事ならできる」とカバーオールの権利を持っているフランチャイズの会社を選びました。ビルメンテナンスの仕事も始めてでしたが、毎月本部が実施する研修や各地域チーム内でも、先輩の作業応援をしたり私の現場も手伝って頂いたりと、縦や横のつながりによって仕事を覚える事ができました。

新しい現場が始まるときは、お客様と色んな話ができるように努めています。よく話すお客様とは長くお付き合いさせて頂くことが多いので、コミュニケーションを大切にしています。

仕事を始めた時は子育てや家の購入など、家族のために必死に頑張ってきましたが、子供も手を離れたので、これからは自分のペースで仕事をしながら夫婦2人で暮らしていきたいと思っています。

ユーメイクサービス
電話
080-9128-0821

お楽しみクロスワード 回答

たくさんの回答が寄せられました。
正解者の中から抽選で5人に図書カードをお送りしました。

①つ	②り	ば	③し	■	④ら	ん
■	C か	■	⑤も	⑥さ	く	■
⑦せ	い	⑧で	ん	き	■	⑨い
B い	■	ん	■	⑩ゆ	る	F し
⑪り	つ	し	⑫ D ゆ	う	■	あ
よ	■	⑬よ	び	■	⑭ふ	た
⑮く	A つ	E う	■	⑯め	ん	ま

A つ	B い	C か	D ゆ	E う	F し

経営情報

10月からインボイス制度が始まります。登録制度が見直され、令和5年9月30日までに登録申請した場合は、制度開始日である10月1日から登録を受けたものとみなされます。10月2日以後の登録は、提出日から15日以降の登録希望日を記載して提出します。

相談は民商へ。

編集後記

8月24日、漁業関係者や国民の反対を無視して福島原発の処理水の海洋放出が行われた。

30年も延々と続く。大軍拡・大増税など、国民無視の暴走政治。団結して、次の総選挙で政治を変えるしかない。（N）